



わかば

2019. 11. 2

(令和元年)

第19-27号

文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 **一人一人が輝く教育** ～期待登校・満足下校～(2年次)

スクールバス利用のマナーが悪くなっていたので、指導をしています。

最近、スクールバスの走行中に大きな声を出したり、悪ふざけをしたりするなど、マナーが悪くなっていたようなので、10月19日に各学級で指導をしました。翌週の26日は、再度各学級でその日の乗車状況を児童生徒たちに尋ねたところ、状況が改善されているとのことでした。「打てば響く」素晴らしい自慢の児童生徒たちだと、あらためて感心しています。

本校は、下記の Oregon Department of Education スクールバス利用規則を適用しています。本規則は、かけがえのない子どもたちの安全安心のための規則です。

ぜひ、ご家庭においても、今後も子どもたちがきちんと規則を守るよう、ご確認の上ご指導をよろしくお願い致します。

Oregon Department of Education スクールバス利用規則

- ① 乗車中は、バスドライバーの指示に従う。ドライバーの指示に従うことを拒否し、規則を守らない場合は、バスの利用を断る場合がある。
- ② 騒々しくふざけること、喧嘩などの行為を禁止する。
- ③ 生徒は通常の声の高さで会話すること。大声で話さない。乱暴な言葉を使わない。
- ④ 生徒が道を渡る場合は、バスの正面または、ドライバーによって指示された場所を渡る。
- ⑤ 武器、あるいは武器として使用できる物は持ち込まない。
- ⑥ 動物を持ち込まない。但し、認可を受けた補助犬を除く。
- ⑦ バスの走行中は座席から立ち上がらない。
- ⑧ バスドライバーが、座席位置を指定する場合がある。
- ⑨ 遅刻をしない。
- ⑩ バスの窓から、手、腕、頭部などを出さない。
- ⑪ 非常ドアの使用は緊急時に限る。
- ⑫ ドライバーの許可無しで窓の開閉を行なわない。
- ⑬ 車内を汚すことや破壊行為を行なわない。
- ⑭ 生徒は、ドライバー、生徒同士、通行人に対して礼儀正しく接する。



- ◎ 「期待登校・満足下校」にもつながるスクールバスの利用です。誰もが嫌な思いをすることなく、気持ちよく楽しい学校生活を送ることができるように、児童生徒一人一人の自覚を促すご支援を、あらためてよろしくお願い致します。



児童生徒の作品紹介22



今回は、1、2年生の絵日記と中学部2、3年の感想文をご紹介します。校長 信國 寿敏



中学部2年 単元感想文

「生物が記録する科学」の感想文

石川 美七海

この話は、エンペラーペンギンやアデリーペンギンがどのように海に潜り、餌を捕って、それをどのように記録できるかについての解説です。

記録するには、小型の記録計をペンギンに取り付けて海に放します。このユニークな方法を使って私たちはペンギンのデータを簡単に、早く知ることができます。私はこのデータで、どうペンギンが住むか、そして、どう人間とペンギンは同じ場所に生きていけるかが分かるとしています。

文を読み続けると、どうしてアデリーペンギンがわざわざ一斉に潜水の開始と終了を一致させているか、という問いがありました。この理由は、捕食者から身を守るためでした。私は、これを読んで、小魚やライオンのことが頭に浮かびました。私は、とても違う動物でも同じ考えで生きていることがおもしろいと思いました。

私は、マリンバイオロジに興味があり、「まだまだ私たちの知らないことが眠っている」という文章に賛成します。私もいつか動物からのデータを使って、私たちが思考できる範囲を大きくしたいと思います。



【教科教員 田中先生のコメントから】

マリンバイオロジの可能性は大きいですね。自然の中、他の生物と生きる私達は共存を大切に考え、他の生物が生き残ることができるようにしなければなりません。よい作文が書けました。

中学部3年 課題感想文

「蜘蛛の糸」を読んで

下村 恒平

僕が、「蜘蛛の糸」を読んで感じた事は、人間の心の複雑さと欲望です。この話の中で現れる人物の考えと行動が矛盾していると思いました。

まずは、人を殺害したり家に火をつけたり、何度も重い罪を犯した大泥棒毘陀多(カンダタ)の心は複雑です。色々な悪事を働いた毘陀多は、人を殺した事があるのに蜘蛛を踏み潰そうとした時に、「いや、いや、これも小さいながら、命のあるものに違いない。その命を無闇にとると云う事は、いくら何でも可哀そうだ。」といい、その一匹の蜘蛛を助けてあげました。

今までどんな状況でどんな気持ちで毘陀多が犯罪を犯してきたのかは僕にはわからないけど、ただ悪事を働いた大泥棒ではなく、小さな虫の命も大切にすることが分かります。しかし、人を殺したりするのに命を大切にするとするのは矛盾しています。この矛盾こそが人間の心の複雑さなのだと思います。

次に、御釈迦様が毘陀多を救いたい気持ちが複雑です。毘陀多を極楽に連れて来れるチャンスを与えて救おうという思いがあったけど、毘陀多の行動によって飽きられて天国に行かせようという気が無くなったと思われまます。いくら毘陀多が自己中心的な欲をもっていたとしても御釈迦様は少し残酷だと思いました。

毘陀多の視点から見ると、自己中心的な欲が出てしまっ自分だけではなく、周りの人も巻き込んで元の地獄へ落ちてしまいました。自己中心で自分の欲望が強いとあまり良い事が起こらないことがわかりました。

最後に、毘陀多と御釈迦様の考え、そして行動を比べて僕は、人間とは複雑で不思議な生き物だと思いました。

【担任 田中先生のコメントから】

芥川の作品は、人間とは何か、人の生き様とは何か、社会と人のあり方を深く考えさせられるものが多いと思います。蜘蛛の糸も天国と地獄、御釈迦様と毘陀多、そして、善行と悪行など、二極を比較しながら読者をひきつけ考えさせています。作品を深く考え良い感想文が書けました。



下記の日程で開催されますので、申し込まれておられる方はお忘れないようにお願いします。

1

帰国生 入試説明会

海外に滞在していると帰国時の進学がとても気になるところです。特に高校や大学進学には入学試験が必要ですので心配なことでしょう。この講演会では、複雑な帰国生入試の仕組みを分かりやすく解説しながら、アメリカにいる間にすべき対策にも触れます。講師は、日米両国において、それぞれ10数年の指導経験があります。受験生や保護者の皆さんの参考になると思います。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

日時:2019年11月5日(火)

《高校入試の部》午前10時~11時

《大学入試の部》午前11時~午後1時

会場:ポートランド日本人商工会事務局(2階 会議室)

10700 S.W. Beaverton-Hillsdale Hwy., Park Plaza West, #600, Beaverton, OR 97005

内容:「帰国生入試の現状と対策~アメリカ滞在中にすべきこと」

講師:丹羽 筆人

米日教育交流協議会・代表

河合塾海外帰国生コース 北米事務所・アドバイザー、

名古屋国際中学校・高等学校 アドミッションオフィサー北米地域担当

サンディエゴ補習授業校 教務主任

SUNDAI SEMINAR Portland

for Japanese Students

2

駿台
SUNDAI

帰国生大学進学講演会

日時: 2019年11月12日(火)10:00~12:00

会場: ポートランド日本人商工会事務局(2階 会議室)

10700 SW Beaverton-Hillsdale Hwy., Park Plaza West, #600 Beaverton, OR 97005

内容:「帰国生大学入試の動向と展望」

帰国生大学入試の概要の他、現地にいる間に準備しておきたい事柄について、
2020年度入試の動きを追いながらお話いたします。

講師: 高島 秀行(駿台国際教育センター・帰国生大学入試カウンセラー)